



東風

糸島市立東風小学校学校通信
168号 文責 校長 重富 泰敏
令和3年11月30日

6年生 修学旅行

11月14日(日)～15日の1泊2日、長崎市内平和学習等を目的として、修学旅行に行ってきました。修学旅行中は、大変いい天気にも恵まれ、市内での平和遺跡フィールドワークやハウステンボスでの施設内散策と、無事に活動することができました。

コロナ禍の中でも感染対策を取り、実施できたことにほっとしています。

6年生にとっては、この大きな行事を「価値ある経験」とし、その後の学校生活の充実(学習・人間関係づくり・行動規律)や、中学校への見通し・展望につなげてほしいと考えています。各御家庭の修学旅行への御理解・御協力、誠にありがとうございました。

「修学旅行で学んだことや楽しんだことについて」 6年

ぼくたち6年生は、原爆のことについてもっと知るために長崎に行きました。平和公園に行き、直接つるをささげ、平和を祈りました。二日目は、ハウステンボスへ行きたくさん思い出をつくりました。もうこれ以上人々が争わない平和な日々が続くといいと思いました。

「修学旅行」 6年

私は、平和公園や原爆資料館に行って、戦争のおそろしさや、苦しさ、悲しみが分かりました。平和を大切に、もう誰も苦しめないように争いのない国になってほしいと思いました。これからも、戦争の苦しさを知り、平和な世の中にするために、考えて行動していきたいです。ハウステンボスでは、アトラクションを体験しました。おみやげを買ってあげたら、すごく喜んでくれてよかったです。

「思い出に残った平和学習」 6年

ぼくは、平和の大切さや戦争のおそろしさを自分の目で本物を見て学ぶというめあてで1日目をすごしました。原爆資料館に行き、原爆でこわされた本物の建築物などを見て、ノートにたくさんのことを書きました。2日目はハウステンボスに行き、班で行動しておみやげなどをいっぱい買って楽しみました。とても学べたし、精一杯楽しめたのでよかったです。



【平和記念像前での平和集会】



【全校から集めた折鶴奉納】

引き渡し訓練

11月20日、土曜授業で、引き渡し訓練を実施しました。今回は、地震発生からの避難訓練後に保護者の方々にメールを配信し、お迎えに来ていただき引き渡し訓練をさせていただきました。



どの学年も「速やかに・安全に・真剣に」避難することができ、引き渡しにつなげることができました。自然災害がわたしたちの想定を超えてくることがある中で、日頃の訓練をいかに真剣に本当に起こった場合を想定して行うかは重要な課題です。

これからも「練習は本番のように」「本番は練習のように」を大切に、訓練等取り組んでいきます。なお、当日は屋外での引き渡しでもあり、行政区長の皆様方や東風コミュニティセンター長様にも視察していただきました。ありがとうございました。

東風校区グランドゴルフ大会

11月21日(日) 校区秋季球技大会(グランドゴルフ)が実施されました。

本年度も、東風小学校チームを参加させていただきました!また、区長チームに元村教頭も参加させていただきました!コロナウイルスの感染状況も落ち着いている中で、全員常時マスク着用、道具等の貸し借りはなしという感染対策をとって実施することができました。若い先生たちも、地域行事に参加し、地域の皆様方と少しでもふれ合うことで、社会性を身につけ、地域に認められる学校職員になることができると考えています。



忙しい教員ではありますが、天気の良い日曜日に、ボールを打ってみんなでワイワイ楽しむことができ、楽しい半日を過ごすことができました。賞状書きにも貢献できました!ありがとうございました。



「初めての地域行事」 4年2組担任 村中 涼輔 先生

グランドゴルフ大会に参加させていただきありがとうございました。初めて地域行事に参加することができ、大変嬉しく思います。最初は緊張もありましたが、地域の方々と交流でき、楽しい時間を過ごすことができました。今後も地域行事に積極的に参加していきたいです。



「グランドゴルフ大会」 2年2組担任 高須 咲苗 先生

初めて地域行事に参加し、地域の方々と交流することができ、とても楽しかったです。コロナ禍で地域の方々と交流する機会が減ってきているけど、今後も地域の方々とつながりを大切にしていきたいです。来年は、ホールインワン賞を目指しています。



学校・地域連携! あいさつ標語づくり!

現在、東風小学校では、児童会活動として全校での「あいさつ運動」が行われています。子どもたちは、東門で立っている見守りの方々や、わたしに向かって「元気にさわやかに」朝のあいさつをしてくれます。とっても気持ちがいいです。とっても嬉しいです!中には、きちんと立ち止まり「校長先生、おはようございます!」とあさいつしてくれる子もいれば、「わたしたちのためにいつもありがとうございます。」とびっくりするよう

な素敵なあいさつをしてくれる子もいます。そんな、全校で挨拶の気持ちよさを広げていこうとする状況の中で、「校区青少年育成指導員会」様との連携で、あいさつ標語の看板設置のお声かけをいただきました。

東風小学校としては、あいさつ標語の取組を通して、あいさつの仕方や地域とのつながりを意識し進んであいさつに取り組みもうとする意欲を高めていきたいと考えています。

今後、児童会総務委員会が中心になって「あいさつの標語」を募集し、選考・決定した内容をもとに看板を作製していきます。御家庭でも、あいさつをふれあいや会話のきっかけにいただき、家庭内の信頼関係づくりを進めていただきますようよろしくお願いいたします。

波多江交番との連絡会（お知らせとお願い）

1月22日に波多江交番から警察官の方々お二人に来校していただき、校区内の安全について、連絡会をしていただきました。本来ならば、校区警察連絡協議会が行われるところですが、コロナ対策のため、個別に連絡をいただいています。

波多江交番の警察官の方々からは以下のような情報提供と指導をいただきました。

1 年末の交通安全県民運動について

12月11日（土）～12月31日（金）は年末の交通安全県民運動です。

①飲酒運転の撲滅と悪質・危険な運転の防止、②子供と高齢者の交通事故防止、③自転車の安全利用の推進について、具体的な取組や取り締まりが行われます。

先日も、県内で10歳の児童が自転車でトラックに巻き込まれ、命を落とすという大変痛ましい事故が発生しています。また、糸島市内でも、交差点付近を横断中の歩行者が軽トラックにはねられ死亡する事故が発生しています。学校・家庭・地域での指導を大切に、自分の安全について、「考えて行動する」ことができる子ども、「とまる・見る・待つ」ができる子どもと一緒に育成していきたいと考えます。

2 不審者声かけに注意について

10月上旬の午後9時頃、糸島市内において、帰宅中の女性が声をかけられ、腕をつかまれるという事案が発生しています。防犯のポイントとして、①深夜（夜暗くなってから）の一人歩きは避ける。②防犯ブザーを活用する③危険を感じたら大声を出す④夜道の「ながら歩き」をしない⑤自宅に入るときは周囲を確認する…等の指導をいただきました。学校でも、冬は暗くなるのが早くなっているため、暗くなる前に帰宅することを指導しています。（暗くなる前の5時頃までには帰宅すること、もしくは外で遊んでいる等の場合は5時のチャイムが鳴ったら帰宅する。→冬休みの約束にもなります）※御家庭でも、各家庭の状況に合わせて、交番からの情報や学校での指導に合わせて、約束づくりと指導をしていただきますようお願いいたします。

12月の参観日は人権授業参観です

12月11日（土）は人権学習の授業参観です。分散2校時が人権学習参観（潤北・潤南・区域外）です。4校時が教科の学習参観（志登・浦志東・泊）です。廊下からの参観をお願いします。人権・同和教育担当（友池）からの人権参観事前説明内容を御覧ください。

12月11日（土）の土曜授業は、本年度2回目の人権参観を行います。今回の授業は「ジェンダー平等」や「性の多様性」をテーマにしたものです。

現在世界中で進められている、SDGs（エスディーゼーズ）の5つ目の目標に「ジェンダー平等を実現しよう」があります。ジェンダーとは、「特定の国や地域で、社会的・文化的に形成された性別」のことです。日本で言えば、最近では少なくなってきましたが、「男の子は青、女の子は赤」や「男性は外で働き、女性は家事を行う」などの先入観がないでしょうか。こういった、本来は性別には関係がないはずの決めつけが理由で、自己実現や経済的な面での不利益や精神的な苦痛などの「生きにくさ」を感

じることが少なくありません。「男女の平等の実現」に関する国際調査によると、日本は健康や教育の面では概ね実現されていますが、政治面や経済面も含めると、調査対象160カ国のうち120位になっているそうです。

「ジェンダー平等」とともに、「性の多様性」への理解の必要性も高まっています。みなさんは、「あなたは男性ですか？女性ですか？」と尋ねられたら、どのように答えるでしょうか？この答えは、かつては体の性からのみ判断されてきました。しかし現在は、性には「体の性」「心の性」「恋愛対象になる性」が個々人で違っていることが分かってきています。また、それらは、「男性・女性」というように二者択一に捉えられるものではなく、虹色のように、境目がはっきりしないものです。「LGBTQ」という言葉を聞いたことがある方も多いと思いますが、これは性的少数者の分類としての表現です。現在は全ての人の性自認はグラデーションのように異なっていると認識が広まったことから、「SOGI（ソジ）」と言われるようになっています。自分の性をどのようにとらえるかを「性自認」といいますが、全ての人の性自認は異なっているとされています。

「性の多様性」の中で、生きづらさを感じている子どもたちや地域の方が、すぐ近くにいるかもしれません。また、「ジェンダー」に関する思い込みや決めつけによって、不利益を被っている方がいるかもしれません。これまでの思い込みに対して、「本当にそうなの？」と立ち止まって考える機会をもつことは、いつの社会であっても差別をなくしていくために、大切な心構えです。誰もがありのままの自分を受け入れ合い、自己実現を図ることができる社会にしていくためには、思いやりのある、対話を通じた多様性の理解を大切にしていきたいですね。

12月4日から10日までは、全国一斉に人権について考える「人権週間」でもあります。人権参観の前後で、「性の多様性」や「ジェンダー平等」、また他の人権課題について、ぜひご家庭でも話題にしてみてくださいね。

令和3年度 卒業式について（予定）【お願い】

本年度も新型コロナウイルス感染症対策を十分にとって、東風小の卒業式は実施の予定です。毎年、卒業式の児童の服装については、糸島市の小学校PTA連合会と小学校校長会からお願いをさせていただいています。

令和3年度糸島市立東風小学校卒業式 令和4年3月17日（木）午前9時30分開式

過去、糸島市内の小学校では卒業式に袴を着用した児童が式の最中に気分が悪くなったり、倒れたりするということがありました。袴を着用するにあたり、帯等で締め付けられることや、朝早くからの着付けによる寝不足等の理由が考えられます。また、年々華美になっていく式服により、保護者への経済的な負担も大きいと考えています。

そこで、児童の健康を第一に考え、袴着用については控えていただきますよう御協力をお願いしています。

式服についての御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

